

「近隣の自然の変化に目を向ける No. 1: 日本のサクラ Cerasus」

2020年4月8日

みなさんへ

主の御名を崇めます。

遂に緊急事態宣言が出されました。コロナウイルスの感染を抑えるために、少なくとも **1ヶ月間外出を自粛する** (命を第一にし、不要不急でない限りは) ことが要請されています。すでにアメリカやフランスや諸外国では、破った場合には罰則が課せられるほど徹底されています。日本では強制とはなっていませんが、手強いウイルス感染は差別せず、いつどこで感染するか分かりません。感染から自分を守り、他の人に移さないことが感染に拡がり (オーバーシュート/爆発的増加) を早く収めることになります。今まで以上に最前線で治療に当たる医療関係者のために祈り、応援することになります。しばらくの忍耐は、町で働く人々の生活と社会を守るという積極的な行為となる、と私は思われています。

そこで、外出自粛期間をどう過ごすか? が問われて来ます。

私は、定年退職人間として、仕事における緊急性の度合いは低く、多くの時間を自宅で過ごすことに慣れていますが、でも今の社会の危機に対して何かできることがあるか、考えています。そこで思いついた事が一つあります。2年ほど前までFBに「芦花公園と近隣シリーズ」という写真付きミニメッセージを100回掲載した時点で休止しましたが、ここでメルマガ「自粛広場から」を創設すると同時に、FBを再開することです。狙い (願い) は、自然の変化に目を向けることで、いくらかでもコロナ危機の中で、不安・イライラ・閉じこもりなどになりがちな心に癒やしを提供することができれば、花の写真撮影という私の趣味がお役に立てるのではないか、という思いです。

くどくど説明するのはこの辺でやめます。No.1 「日本のサクラ」を下にアップします。また、次のURLからもダウンロードできます。

http://sengawacx.com/LookNatureN01_2020.jpg

なお、今はキリスト教会では、受難週を迎えています。先日、「**受難週の聖書朗読と祈りのカレンダー**」を紹介しましたが、今日 (4/8・水) の聖書箇所が間違っていることが分かりました。申し訳ありません。修正版を教会HPにアップしましたので、差し替えてご覧頂ければ幸いです。

<http://www.sengawac.com/passionWeek.html>

みなさんの健康と生活に神さまのご加護をお祈りします。

吉野輝雄